* 7	言	家 この注意事項をご	族 ″′ ¨確認のう	え由語して	ください、※:	各日ごと	各施術所.	とにつき こ	の由語書が	が.込.	要です。						
Ė		被保険者等			②被保险						東美所名 ⁵	称					
		_									· // // / / /						
			(フリカ゛ナ	.)				⑤続柄	⑥傷病	夕							
	4	氏	(//////)			男		0 房外	1/1							
		友美 な。					カ •					-					
		景像を 受けた方					女				は負傷年						
被				平・令	年	月	日 生				• 平成			年			日
保	8)発症又は負化	傷の原因						⑨業務	<u>;上·</u>	通勤途上					無	
P 1 4									1. 業	務上	:•通勤途	上 2	. 第3	三者行	為	3. 7	はし
険	10	0傷病または症状の経過							①施術を受けた場所								
者									(入居施	直設や	や住所地特	例等、保	保険証住所地と異なる場合に記載)				
1		他の医療機関		治療の有	無												
記	-	なし 2.あり(受記		年 月	日頃 医療機)								
_		下記の療養し								 ->	<i>(</i>)	>4- 44	<u> </u>		A 3. /		
入		またセキスイ							事実の有	きま	で行われた	上療養等	をの内	容照:	会を行	丁うこと	-\
欄		及び当該医療				とり るこ	とに回思し	ます。	_								
INA		令和	年	月	目			住原	〒 F	_							
		セキス	マイ健康の	呆険組合3	理事長殿		申請	者	' I								
					_ , , , , , , ,			者)署 名	7								
											電 話	()			
	/++-	被保険者の	記号番号に	代えてマイナン	ノバーにより請	求する場合	は、被保険者の)マイナンバー	を備考欄へ割								
	1厘	考欄															
			年月日				施術其					実日数			請求		
施		平•令 年	月 日	e U.	令和		月 日 ~	令和 年		日		実日数日			規 ·	継続	
術		平・令 年	月 日神経痛(音			2. リウマ	月 日 ~ アチ 3. 頸豚	令和 年	. 月 l. 五十肩)	日				新	規 · 転	継 続	
施術者(平·令 年 傷病名 1. 5.	月 日 神経痛(き 腰痛症	6. 頸椎扌	念挫後遺症	2. リウマ 7. その	月 日 ~ アチ 3. 頸豚	令和 年		日		F		新 継続・済	規 · 転	継 続 帰 中止・	
術者(は		平·令 年 傷病名 1. 5.	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり	6. 頸椎扌		2. リウマ 7. その	月 日 ~ アチ 3. 頸豚	令和 年)	日術	F	F		新	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり		平·令 年 傷病名 1. 多. 初検料	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり	6. 頸椎ź 2.きゅう 術の種類	念挫後遺症	2. リウマ 7. その	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(令和 年	1. 五十肩	術	Р	E		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(は	施	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きい	月 日 神経痛(音 腰痛症 ・ (1.はり ゅう 施 通 訪	6. 頸椎½ 2.きゅう 術の種類 所 問施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう	2. リウマ 7. その	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(令和 年 症候群 4	1. 五十肩) 2	術	P D P]]		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・	施術	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きゅ	月 日 神経痛(音 腰痛症 ・ (1.はり ゆう 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	6. 頸椎 2.きゅう 術の種類 所 問施術料 問施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2	・ 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(令和 年 施症候群 4 所 [E] 円× 円× 円×	. 五十肩) 回 回 回	術[=	P D P	3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅ	内	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きょ	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり かう 施	6. 頸椎 2.きゅう 術の種類 所 問施術料 問施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(令和 年 施症候群 4 所 [E 円× 円× 円×	1. 五十肩) 1 2 回 回 回	術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P D P P	3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅう		平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きい 施 術料	月 日 神経痛(音 腰痛症 ・ (1.はり ゆう 施 ・ 訪 ・ 訪 ・ 訪 ・ 訪	6. 頸椎約 2.きゅう 術の種類 所間施術料間施術料間施術料間施術料間施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 庭症候群 4 所 E 円× 円× 円× 円×	D 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P P P	3 3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅ	内容	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きい 施術料	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり かう 施 ・ あ ・ あ う う う う う う う う う う う う う う う う う	6. 頸椎約 2.きゅう 術の種類 所間施術料間施術料間施術料間施術料間施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 症候群 4 所 [E 円× 円× 円× 円× 円×	D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	術 = = = = = =	P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅう師)	内容	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きい 施術料 電療料(加 特別地域(月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり かう 施 ・ あ ・ あ う う う う う う う う う う う う う う う う う	6. 頸椎約 2.きゅう 術の種類 所間施術料間施術料間施術料間施術料間施術料	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 施症候群 4 所 [E 円× 円× 円× 円× 円× 円×	D 2 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回 回	術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅう師)記	内容	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きい 施術料	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり ゆう 施	6. 頸椎技 2.きゅう 術の種類 所 問施術料 問施術料 問施術料 計 動施術料 針 2.電気	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 症候群 4 所 [E 円× 円× 円× 円× 円×	D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅう師)	内容	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きゅ 症術料 電療料(加特別地域(往療料)	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり ゆう 施	6. 頸椎技 2.きゅう 術の種類 所 問施術料 問施術料 問施術料 計 動施術料 針 2.電気	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 施症候群 4 所 [E] 一	D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	術 = = = = = = = = = = = = =	P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		新 継続・済	規 · 転 台癒 ·	継 続 帰 中止・	
術者(はり師・きゅう師)記入欄(内容	平・令 年	月 日 神経痛(音	6. 頸椎材 2.きゅう 術の種類 所間施術料 問施術料 問施術料 間施術料 針 2.電気	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電 年 月分) 計) 2. リウマ 7. その 併用)	月 日 ~ アチ 3. 頸豚 他(17	令和 年 施症候群 4 所 [6] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×		術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	,	新 継続・済	規・拡合を表する。	継続中止・	
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保	内容	平・令 年 傷病名 1. 5. 初検料 はり・きゅ	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり かう 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪	6. 頸椎材 2.きゅう 術の種類 所間施術料間施術料間 間施術料料 計を指数 引支給: 用額	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 晶灸器 3.電 年 月分) 計)2. リウマ 7. その 併用) .) .) 気光線器	月 日 ~ 27	令和 年 施症候群 4 所 [6] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×		術 = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	P P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	,	継続・汽摘	規・拡合を表する。	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険	内容	平・令 年 (傷病名 1.5. 初検料 はり・きゅ	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり ゆう 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 ま	6. 頸椎 2. きゅう (**と整後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 量灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 6 は 5 6 6 は 6 6 6 は 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器: 7. 8. 9 (型) 2. 認知症や	月 日 ~ 2 子 3. 頸胁他(1	令和 年 施症候群 4 所 [F] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	日 2 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	術 = = = = = = = = = =	P P P P P P P P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	新 継続・済 摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険適	内容	平・令 年 (傷病名 1.5. 初検料 はり・き・	月 日 神経痛症 (1.はり かう) 施通 訪訪 訪訪 訪訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 お	6. 頸椎杉 2.きゅう 術の種類 所間施術料問施術料問施術料 1 支給: 用額 2 3 4 公共交通機関 い、その費	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 7) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器: 7. 8. 9 (型) 2. 認知症や	月 日 ~ 2 子 3. 頸胁他(1	令和 年 記症候群 4 所 [F] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	回 2 回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	術 = = = = = = = = = =	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	継続・汽摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険適	内容欄	平・令 年 (傷病名 1.5. 初検料 はり・きゅ	月 日 神経痛(音 腰痛症 (1.はり ゆう 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 ま	6. 頸椎 2. きゅう (**と整後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 量灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 6 は 5 6 6 は 6 6 6 は 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器: 7. 8. 9 (型) 2. 認知症や	月 日 ~ 2 子 3. 頸胁他(1	令和 年 記症候群 4 所 [E] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	五十肩 1 2 回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	術 = = = = = = = = = =	P P P P P P P P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	新 継続・済 摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険適	内容欄 施術証	平・令 年 (場病名 1.5. 初検料 はり・きゅ	月 日 倍 神 腰 (1.はり 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 ま	6. 頸椎杉 2.きゅう 術の種類 所間施術料 間施術料 間施術料料 針 2.電気 工支給: 用 額 2 3 4 い、その費	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 7 計 使っての外出圏 に使っての外出圏) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器 7 8 9 (本 2. 認知症や しました。	月 日 ~ 2 子 3. 頸胁他(1	令和 年 記症候群 4 所 [E] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	回 2 回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	術 = = = = = = = = = =	P P P P P P P P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	新 継続・済 摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険適	内容欄	平・令 年 (場病名 1.5. 初検料 はり・きゅ	月 日 倍 神 腰 (1.はり 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 ま	6. 頸椎杉 2.きゅう 術の種類 所間施術料 間施術料 間施術料料 針 2.電気 工支給: 用 額 2 3 4 い、その費	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 7) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器 7 8 9 (本 2. 認知症や しました。	月 日 ~ 2 子 3. 頸豚他(1 f	令和 年 記症候群 4 所 [E] 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	D 2 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	術 = = = = = = = = = =	P P P P P P P P P P P	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	新 継続・済 摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医
術者(はり師・きゅう師)記入欄(保険	内容欄 施術証	平・令 年 (場病名 1.5. 初検料 はり・きゅ	月 日 倍 神 腰 (1.はり 施 通 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 訪 ま	6. 頸椎杉 2.きゅう 術の種類 所間施術料 間施術料 間施術料料 針 2.電気 工支給: 用 額 2 3 4 い、その費	念挫後遺症 3.はりきゅう 1 2 3(3人~9人 3(10人以上 温灸器 3.電 年 月分) 計 5 6 7 計 使っての外出圏 に使っての外出圏) 2. リウマ 7. その 併用) (分 気光線器 7 8 9 (本 2. 認知症や しました。	月 日 ~ 2 子 3. 頸豚他(1 f	令和 年 記症候群 4 所 E 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円× 円×	D 2 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	術 = = = = = = = = = =	P 回 P P P P P 19 20 21	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 24	新 継続・済 摘	規 ・ 転が 会癒・ 要	継続中止・	転医

[添付書類(原本を添付)]

注

意

- 【添付書類(原本を添付)】
 1. 医師の同意書(必ず保険医の診察のうえで交付を受けてください)

 a. 初療は同意書(原本)を必ず添付してください。
 b. 6ヶ月を超えて引き続き受療する場合は必ず再度、保険医の診察のうえ同意書の交付を受けて原本を添付してください。
 c. 上記a. b. 以外のときは、同意書の写しを添付してください。

 2. 領収証(療養を受けた方の氏名とその施術費用であると記されているもの。貼付用台紙をお使いください)
 3. 負傷による傷病についての申請の場合は、負傷原因届を添付してください。
 4. 初療の日から1年以上経過し、施術回数が16回以上/月の場合は「施術継続理由・状態記入書」の添付が必要です。

令和

月

日

- 事
- 項
 - が必要です。
 5. 施術報告書交付料を申請する場合は、その報告書の(写)を添付してください。
 - 必要と判断した場合は、その他に書類の提出を求めることがあります。

